「感染症に伴う学校閉鎖等発生時の大会参加判断基準」運用フロー

茨城県バスケットボール協会U-12部会 県北地区連絡協議会

制度の基本理念

本制度は学校閉鎖等の措置を軽視するものではなく、教育委員会及び学校が大会参加の判断を保護者へ委ねている現状を踏まえ、児童の安全確保と競技機会の公平性を両立することを目的とする。

1．制度導入

① 基準書の説明

県北地区連絡協議会より、各チームへ「感染症に伴う学校閉鎖等発生時の大会参加判断基準」の趣旨及び運用方法を説明する。

② チーム代表者同意

各チーム代表者は基準書を確認し、「チーム代表者同意書」を提出する。

③ 保護者同意

所属選手の保護者は基準書を確認し、「保護者同意書」を提出する。

④ 制度運用開始

県北地区公式制度として運用開始。

2．大会前に学校閉鎖等が発生した場合

① 対象者の確認

以下に該当する児童を対象とする。

学校閉鎖、学年閉鎖、学級閉鎖の対象となった児童かつ健康状態に問題がない、出席停止対象ではない児童

② 特例参加申請

保護者及びチーム責任者は、「大会参加承諾書」を記入し提出準備を行う。

3．大会当日

① 自宅健康確認

保護者立会いのもと検温、健康観察を実施する。

確認項目（参加承諾書参照）

- □ 37.0℃未満
- □ 咳なし
- □ 咽頭痛なし
- □ 倦怠感なし
- □ その他症状なし
- □ コロナ陰性
- □ インフルエンザ陰性

② 会場到着

自宅で使用した体温計を持参する。

③ 会場再確認

大会本部立会いのもと下記を確認する。

確認項目（参加承諾書参照）

- □再検温
- □健康状態確認
- □抗原検査結果確認
- □承諾書確認

を実施する。 **※当日、所定の承諾書及び抗原検査結果を提出できない場合は、大会参加を認めない。**

④ 最終判定

全ての確認項目を満たした場合、大会参加を認める

⑤ 承諾書提出

大会本部へ提出→感染症対策委員会にて記録保管

⑥ 大会参加

対象児童は通常選手と同様に大会へ参加する。